

○ ハラスメントの様々な形

セクハラ

対価型	「授業の単位を出す代わりに一緒にホテルに泊まるように強要された」
環境型	「誰々とできているなど性的なうわさを流された」「恋人はいるの？としつこく聞いてくる」
ジェンダー型	「研究室のお茶くみの仕事を女子にやらせている」

パワハラ

「レポートが書き終わるまで今日は朝まで居残りで家には帰さないぞ！」と強制された」

アルハラ

「サークルの新入生コンパで一気飲みを強要された」



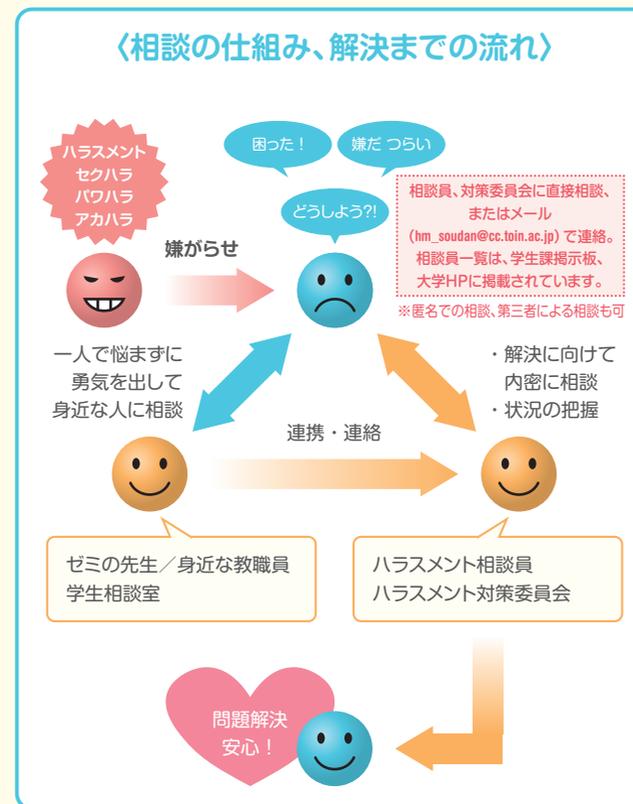
その他のハラスメント

「メール・ツイッターなどで不当に個人情報や流したり誹謗中傷する」

「帰り道で待ち伏せるなどのストーカー行為」

○ ハラスメントを受けたら

一人で悩まずに勇気を出して相談してください。相談は、直接・電話・メール等、どんな方法でも構いません。ハラスメント相談員が丁寧に話を聞き、あなたのもっとも安心できる解決方法を一緒に探します。相談員一覧は学生課掲示板、大学HPに掲載されています。



●お問い合わせ・ご相談

桐蔭横浜大学ハラスメント対策委員会
hm_soudan@cc.toin.ac.jp



〒225-8502 横浜市青葉区鉄町1614
TEL: 045-972-5881 (代表)

桐蔭横浜大学ハラスメント対策委員会

STOP! ハラスメント

stop! harassment



一緒に解決しましょう!

ハラスメントを、



桐蔭横浜大学
Toin University of Yokohama

○ ハラスメントって何?

ハラスメントは優位な立場を悪用して相手に不愉快を与えることをいいます。どんな行動や行為が人を不愉快にするか基準が違っても構いません。それでも行為者の意図に関わらず、ある行為の受け手が不当につらく不愉快に感じるのであれば、それがハラスメントに当たります。



ハラスメントには、性的な言動により不利益や不快感を与える「セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)」、上司などの立場を利用した不当な要求や嫌がらせを行う「パワー・ハラスメント(パワハラ)」、教育・研究の場における権力を利用した嫌がらせを行う「アカデミック・ハラスメント(アカハラ)」、飲酒や一気飲みを強要する「アルコール・ハラスメント(アルハラ)」などがあります。ハラスメントは大学における学習および生活環境を悪化させ、被害者に心身の不調や不本意な進路変更など深刻な影響を与えます。ハラスメントを受けた個人に被害を与えるばかりでなく、生活環境を悪化させることによって大学全体に被害を与えます。



○ ハラスメントQ&A

Q 「二人で食事に行かないと卒論の面倒を見ないよ」とゼミの先生が言います。これはセクハラですか？

A セクハラやアカハラの要素を含んだハラスメントです！卒論の面倒をみるのはゼミ教員の義務で、あなたが何らかの対価を差し出す必要はありません。

Q 「嫌です！」と言ったら余計ひどいハラスメントを受けるのではないかと怖いのですが、どうしたらいいでしょうか？

A もしできるならば嫌だということを明確に表明して「やめてください！」とはっきり言いましょ。あなたが意思表示することで相手や周りの人にもあなたのつらさが分かってもらえます。

Q 友達がセクハラで悩んでいます。友達に代わって相談することはできますか？

A 相談窓口では友人や家族を伴っての相談や、友人や家族などの第三者からの相談も受け付けています。ハラスメント相談にあたっては被害者本人にとって不利益になることがないように慎重に対応します。

Q 相談したら相手にわかってしまいませんか？

A 専門の相談機関は、加害者に相談があったことを伝えることはありません。あなたの意向を尊重し、あなたを守ることを最優先に解決方法を一緒に考えてくれるでしょう。

○ 加害者にならないために

自分の行動がハラスメントに当たらないか考えてみましょう。

- 1 相手の感情を無視したり犠牲にしていますか？相手の人格を踏みにじていませんか？
- 2 あなたがしていることは仕事や役割の責任から生じることですか？
- 3 相手が嫌だということ、できないことを強要していませんか？

○ ハラスメントを受けていると感じたら

事態が深刻にならないように次のことに気をつけましょう。

- 1 できるならば「やめてください！」とはっきり意志表示しましょう。
- 2 一人で悩まずに、友人や家族など、信頼でき、安心できる人に相談してみましょう。
- 3 困った時は専門の窓口相談しましょう。

ハラスメント相談員、ハラスメント対策委員会に直接相談、あるいはメールや電話で連絡して下さい。相談員一覧は学生課掲示板、大学HPに掲載されています。また、学生課、学生相談室でも相談を受け付けています。